

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 ベンゾジアゼピン受容体作動薬使用障害の臨床的特徴と減薬法に関する研究

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 第1精神診療部 宇佐美 貴士

【本研究の目的及び意義】

薬物使用障害とは、薬物を自分でコントロールすることができず、身体や日常生活に支障をきたしてしまう病気です。ベンゾジアゼピン受容体作動薬使用障害患者は近年増加傾向にあります。その臨床的特徴については不明なことが多いです。この研究では、情報を収集することで臨床的特徴を明らかにすることができ、今後のベンゾジアゼピン受容体作動薬使用障害の理解や治療の開発に繋がります。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2015年4月1日より2019年12月31日までの間に、当院薬物依存症専門外来を初診され、ベンゾジアゼピン受容体作動薬使用障害の診断となった方で、受診時に20歳以上であった方。

利用する試料・情報等

試料:ありません。

情報等:診療録(年齢、性別、診断名、内服していた薬剤、初診時に記入して頂いた問診表の内容)

研究期間

2020年2月1日より2022年3月31日まで

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 第一精神診療部 氏名 宇佐美 貴士

電話番号 (042) 341-2711

e-mail:t.usami※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)